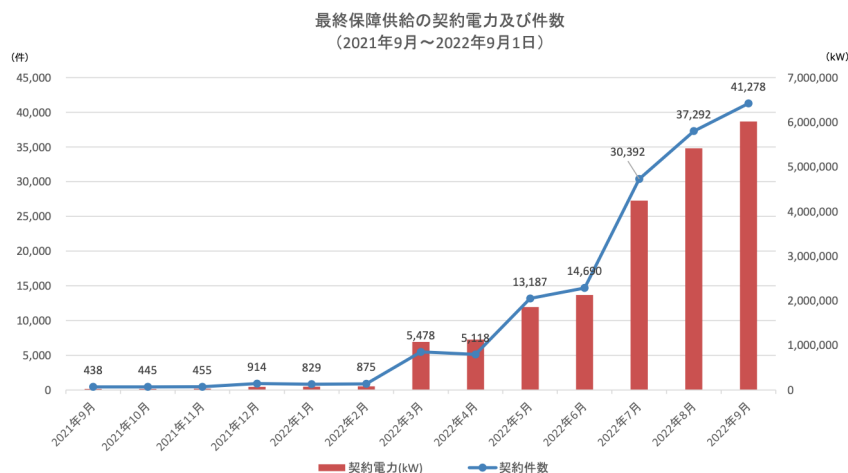


高圧・特別高圧需要家向け市場連動メニューの調達を「エネオク」でサポート

～複雑化する市場連動メニューにおいても統一した条件で比較～

株式会社エナーバンク（共同創業者 代表取締役：村中 健一、本社：東京都中央区）が運営する電力オークションサービス「エネオク」において、最終保障供給での契約を余儀なくされる需要家等に向けて、同一条件で市場連動メニューを比較する調達サポートを開始しました。



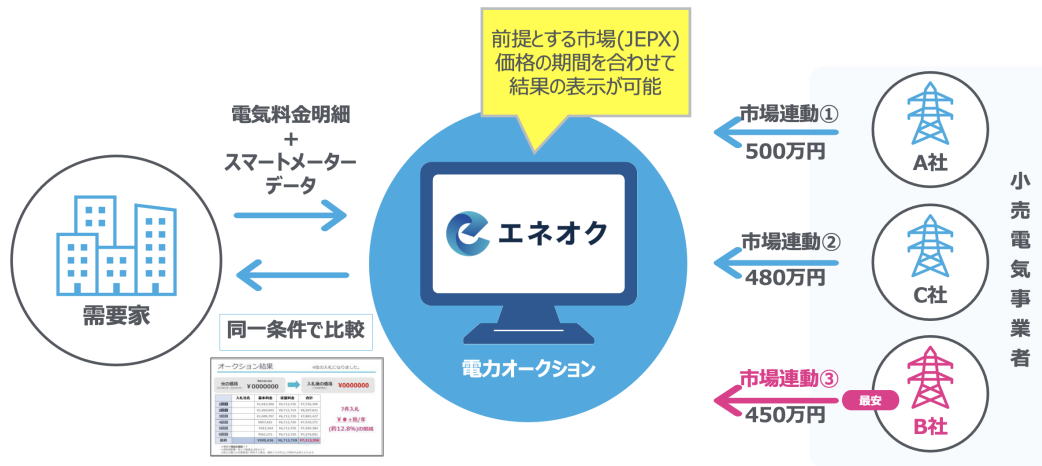
※ 2022年9月1日時点。各一般送配電事業者に聴取した契約済件数を基に電力・ガス取引監視等委員会が作成。現在契約手続中の申込みにおける遡り契約の状況等により、変動することもある。

● 9/1から最終保障供給の値上げ実施

旧一般電気事業者を含む小売電気事業者の新規受付停止等の影響により、2022年3月以降最終保障供給での契約が急激に増加し、2022年9月時点で41,278件※の需要家が契約を余儀なくされています。旧一般電気事業者の標準メニューでの受け入れ再開は一部エリアを除き2023年4月から供給となり、現状は市場連動メニューのみの受付となっています。送配電事業者は2022年9月1日より最終保障供給に市場価格を考慮したメニューで一斉に実質値上げを実行し、現在最終保障供給を契約する需要家にとって大幅な電気料金の値上がりとなり、非常に悩ましい状況が発生しています。

※2022年9月15日開催 第53回 総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 資料より

● 市場連動メニューに「エネオク」が対応



最終保障供給は前々月21日～前月20日までの市場価格（以下、JEPXエリアプライス）を利用した市場価格調整単価が追加されるため、変動要素により計算が複雑化します。また、小売電気事業者が提示する市場連動メニューの見積もりは各社ごとに料金項目や、JEPXエリアプライスの期間の条件が異なり、需要家で比較することは困難です。

そこで、「エネオク」では需要家から電気料金明細とスマートメーターのデータを取得し、JEPXエリアプライスの期間を合わせて、小売電気事業者からの市場連動メニューの入札、比較結果の表示が可能となりました。

送配電事業者の最終保障供給と、小売電気事業者の市場連動メニューについても同一条件で比較できます。また小売電気事業者ごとに支払い方法や、再エネ提供などの条件が異なるため、「エネオク」を利用することで自社にとって適正な契約を見つけることが可能です。これから発表される予定の旧一般電気事業者の標準メニューとの比較にも対応していきます。

● 市場連動メニューの「エネオク」受付方法と、サポート内容

<受付方法>

市場連動メニューのサポートが可能な担当者が対応させていただきますので、以下の問合せフォームからお問い合わせください。

- ・ 民間事業者様 <https://form.run/@RE-guide3>
- ・ 官公庁・自治体関係者様 <https://form.run/@RE-guide1>

ご利用の場合は、以下のデータをご準備の上、メールにてご送付をお願い致します。

- 1) 12ヶ月の明細情報
- 2) 1年分（365日、24時間）の30分スマートメーター情報

<サポート内容>

- ・ 改定後の最終保障供給ではどのくらい値上がりする可能性があるのか
 - ・ 小売電気事業者の市場連動メニューの特徴やリスクについて
 - ・ 各エリアの旧一般電気事業者の標準メニューの受け入れ動向
- などの最新の情報も合わせてご説明した上で、調達見直しのサポートをさせていただきます。また、切り替え後についても2023年4月からの標準メニューの受付再開に向けたフォローアップも準備しております。

● 自治体向けの調達支援サポート

最終保障供給は市場価格を利用した補正が追加されたほか、東京電力エナジーパートナーが先日2022年9月20日に発表した標準メニュー改定においても市場価格が加味されました。今後予算算定や入札手法など調達が複雑化していくことが想定されるため、当社にて円滑な小売電気事業者の選定を無償サポートさせていただきます。

自治体においても市場連動メニューの採用が進んでいます。先行事例や最新の市場環境も踏まえて、当社にてご支援させていただきます。

[事例]自治体初採用！神奈川県二宮町 最終保障上限キャップ付き市場連動型料金プランのオークション実施

<https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/000000056.000038798.html>

また、地域の大企業・中小企業から自治体に対して、電力契約に関してや再エネメニューのお問い合わせが全国的に増えています。当社では、自治体と連携した地域事業者様向けの再エネオークションで電力契約のサポートを行っており、市場連動メニューの「エネオク」にも対応しております。

●さいたま再エネプロジェクト～選ぼう、再エネ～

<https://www.city.saitama.jp/001/009/015/011/002/p077408.html>

●かながわ再エネオークション

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/cnt/f7600/saieneauction.html>

●新宿再エネオークション

<https://www.city.shinjuku.lg.jp/seikatsu/saiene.html>

●MINATO再エネオークション

<https://www.city.minato.tokyo.jp/chikyuondanka/minatosaieneauction.html>

●伊丹市 再エネ電力共同オークション

https://www.city.itami.lg.jp/SOSIKI/SOGOSEISAKU/GREEN/denryoku_kyoudouchoutatu/30092.html

■本件に関してのお問合せはこちらの窓口からご連絡ください

- ・官公庁・自治体関係者様 <https://form.run/@RE-guide1>
- ・小売電気事業者様 <https://form.run/@RE-guide2>
- ・RE100をご検討の民間事業者様 <https://form.run/@RE-guide3>
- ・販売パートナーをご検討の方 <https://form.run/@RE-guide4>

■会社概要

株式会社エナーバンク

共同創業者代表取締役：村中健一

共同創業者取締役COO：佐藤丞吾

共同創業者取締役CTO：関根大輔

住所：103-0027 東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階

事業内容：

電力オークション「エネオク」の開発、運営

環境価値プラットフォーム「グリーンチケット」の企画、販売

太陽光発電設備導入支援事業「ソラレコ」の企画、販売

グリーン電力証書発行事業者 事業者コードA65

非化石価値取引会員番号 Q96

電話：03-6868-8463

URL：<https://www.enerbank.co.jp/>

株式会社エナーバンクのプレスリリース一覧

https://prt看imes.jp/main/html/searchrlp/company_id/38798

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社エナーバンク

担当：村中、佐藤

住所：103-0027 東京都中央区日本橋2丁目1-17丹生ビル2階

電話：03-6868-8463

Mail：info@enerbank.jp

ホームページ：<https://www.enerbank.co.jp/>